

安部典子 Noriko AMBE

1967 年 埼玉県生まれ

1990 年 武蔵野美術大学油絵学科卒業

[主な個展]

2024 年 「State of Flow, Andy Warhol "Flowers", Leo Castelli, 1964」 キャステリギャラリー、ニューヨーク
「層」 a0a;87、ベルリン、ドイツ

2023 年 「カバーズ：表微と穴」 ふじ・紙のアートミュージアム、静岡

2022 年 「In the Room-横顔のエロシエンコ-」 中村屋サロン美術館、東京

2021 年 「Dividing」 Lora Reynolds Gallery、オースティン、テキサス州
「発話する線」 川口市立アートギャラリー・アトリア

2020 年 「影と共時性」 MAHO KUBOTA GALLERY

2018 年 「パラレル・ワールド」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン、テキサス州

2017 年 「(Un)Filtered Reflections」 ア・ロフト・アット・エルメス、シンガポール

2016 年 「日々変容するカッティングの連続」 MAHO KUBOTA GALLERY, 東京

2015 年 「Satellite View」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン、テキサス州

2013 年 「Noriko Ambe Cutting Without an Outline」 キャステリギャラリー、ニューヨーク

2012 年 「内なる水」 Warehouse Gallery、シラキュース大学付属美術館、ニューヨーク州
「[White Scape]」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン、テキサス

2011 年 「TIME LAG - Linear-Actions Cutting Project」 SCAI THE BATHHOUSE、東京

2010 年 「キル - Artist Books, Linear-Actions Cutting Project」 フラッグアート財団、ニューヨーク

2009 年 「キル - Artist Books, Linear-Actions Cutting Project」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン

2007 年 「Flat Globe 2007」 d.e.n contemporary art gallery、カルバーシティ、カリフォルニア州

2006 年 「Flat Globe」 ジョゼ・ビャンベヌギャラリー、ニューヨーク

2004 年 「Was it a Ghost？」 スナッグハーバーカルチュラルセンター、スタッテン島、ニューヨーク

2003 年 「Voyage」 バーモントスタジオセンター、ヴァーモント州
「Dear Lucy - 10 画廊からの視点」 ギャラリーなつか、東京
「Lands of Emptiness」 ピエロギギャラリー、ニューヨーク

2002 年 「Details」 ギャラリーなつか b.p、東京

2001 年 「線を引く行為」 マキマサルファインアーツ、東京

1999 年 「流れる川のように」 深谷駅ギャラリー+平可屋、埼玉

1995 年 「脈々たる流れ」 J2 ギャラリー、東京

1994 年 「荒野のロマネスクより」 J2 ギャラリー、東京

1993 年 「路上-On the Road to the Circle」 ギャラリーなつか、東京

1992 年 「風景の先へ」 ギャラリーQ、東京

[主なグループ展]

- 2025 年 「New Acquisitions 2023-2024」 熊本市現代美術館
「中村屋サロン アーティストリレー総集編 vol.I」 中村屋サロン美術館、東京
- 2024 年 「かみがつくる宇宙—マイクロとマクロの往還」 市原湖畔美術館、千葉
「CONTINUUM」 AOA;87 Contemporary、バンベルク、ジャーマニー
「BALANCED」 HOUSE des Papers、ベルリン、ドイツ
- 2022 年 「PAPER：かみと現代美術」 熊本市現代美術館
- 2021 年 「Drawing—線たちは出会う— 安部典子×川口市立並木小学校6年生96人」
川口市立アートギャラリー・アトリア、埼玉
「Winter」 MAHO KUBOTA GALLERY、東京
- 2020 年 「Homestyle II」 キャステリギャラリー
- 2019 年 「CUT OUT！切抜きの冒険 —「本をめぐるアート」コレクションより」 うらわ美術館、埼玉
「Mapping Life」 ニュー・ジャージー市立大学付属美術館、ニュージャージー州
- 2018 年 「第4回昆明アート・ビエンナーレ」 雲南省立美術館、雲南省昆明市、中国
「モード・オブ・マッピング」 ボロー・オブ・マンハッタン・コミュニティ・カレッジ(BMCC)内、
シェリー・フィターマン・アートセンター、ニューヨーク
「A Colossal World 日本人アーティストとニューヨーク 1950s - 現在」 ホワイトボックスギャラリー、ニューヨーク
- 2017 年 「Paper into Sculpture」 ナッシュアースカルプチュアセンター、ダラス、テキサス
「Rock, Paper, Scissors」 グレイスビルディング、ワン・リバティプラザ、ニューヨーク
「Deep Cuts: Contemporary Paper Cutting」 カリア美術館、ニューハンプシャー州
- 2016 年 「Cut, Folded, Pressed & Other Actions」 デビッド・ツヴィルナーギャラリー、ニューヨーク
「Architecture of Life」 バークレー州立大学美術館パシフィックフィルムアーカイブ、カリフォルニア州
「Between the Covers: Altered Books in Contemporary Art」 エバーハート自然史科学美術館、ペンシルバニア州
- 2015 年 「Unique Books: Zucker Art Books」 ガゴシアンショップ、ニューヨーク
- 2014 年 「Odd Volumes: Book Art from the Allan Chasanoff Collection」 エール大学アートギャラリー、コネティカット州
「CT Unbound」 Artspace、ニューヘヴン、コネティカット州
「Pierogi XX: Twentieth Anniversary Exhibition at Pierogi」 ピエロギ、ニューヨーク
「Summer Show」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン、テキサス州
「書物変身譚」 (キュレーション：今福龍太)、馬喰町 ART+EAT、東京
「A Book between two stools」 ボゴシアン財団ヴィラエンパイン美術館、ブリュッセル、ベルギー
「Final Cut」 Horst-Janssen-Museum、オルデンブルグ、ドイツ
「When Empty Self Becomes Form」 TS アートプロジェクト、ベルリン、ドイツ
「There is no such thing as a good decision」 ジョゼ・ビャンヴェヌギャラリー、ニューヨーク

- 2013 年 「日産アートアワード 2013」 BankArt、横浜
「Narrow Road to the Interior – 奥の細道より- 現代日本の作家たち」 スコットズデール現代美術館、アリゾナ州
「ED Ruscha Books & Co」 ブランドホルスト美術館、ミュンヘン、ドイツ／ガゴシアンギャラリー、ニューヨーク
「Undrawn Drawings, Works on Paper」 ギャラリー・フッセノット、パリ
- 2012 年 「The First Cut」 マンチェスター国立美術館／ノッティンガム大学美術館／シーシティ博物館巡回、イギリス
- 2011 年 「アートとブックのコラボレーション展」 うらわ美術館、埼玉／北九州市美術館、福岡巡回
「堂島リバーピエンナーレ」 堂島リバーファオラム、大阪
「サマーショウ」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン、テキサス州
「The Tiger and the Sunflower」 シュレダー・ロメロ&シュダーギャラリー、ニューヨーク
「Silent Significance」 LM D Gallerie、パリ
「Mappamundi」 ベラルドコレクション美術館、リスボン
「Asia Unspecific」 ファイブマイルズ、ニューヨーク
- 2010 年 「Touched」 リーマン・モーピンギャラリー、ニューヨーク
「Holland Paper Biennial 2010」 レイスウェイク美術館/ CODA Museum、オランダ
「Open Book- An International Survey of Experimental Books」 イースタンミシガン大学、ミシガン州
「PaperCut」 レンバークギャラリー、ミシガン州
「Recent Works」 Sicardi Gallery、ヒューストン、テキサス州
- 2009 年 「Slash - Paper Under the Knife」 アートデザイン美術館、ニューヨーク
「Volcano Lovers」 イセ・ファウンデーション、ニューヨーク
「オブジェの方へー変貌する”本”の世界」 うらわ美術館、埼玉
「Mark-Making: Dots, Lines and Curves」 ローラ・レイノルズギャラリー、オースティン、テキサス州
「10th Anniversary Show」 ミクストグリーンズギャラリー、ニューヨーク
「A House is not A Home」 SCAI THE BATHHOUSE、東京
「Commune」 ブラック&ホワイトギャラリー、ニューヨーク
「Cutters」 ハンターカレッジ付属ギャラリー、ニューヨーク
「The Book Borrowers」 ベルヴューアート、ワシントン州
- 2008 年 「セカンドネイチャー」 21_21 DESIGN SIGHT、東京
「WALL ROCKETS：現代アーティストと ED ルシェ」 フラッグアート財団、ニューヨーク
「CUT: Making of Removal」 ヴィンセント・プライスアート美術館、カリフォルニア州
「Paper City」 ミクストグリーンズギャラリー、ニューヨーク
「美国」 コントラスツギャラリー、上海、中国
「Uncoordinated: Mapping cartography in contemporary art」
コンテンポラリーアーツセンター／ローゼンタール現代美術館、シンシナティ、オハイオ州
「Flow: Noriko Ambe, Ulrike Heydenreich, and Iñigo Manglano-Ovalle」 ミネアポリス美術大学、ミネソタ州
- 2007 年 「Making a Home - Japanese Contemporary Artists in New York」 ジャパンソサエティ、ニューヨーク

- 「(Un) Contained Vessels」 The Center for Book Arts、ニューヨーク
- 「SUMAZO Project」 kunstMARKE、ウィーン、オーストリア
- 「自然のカーForce of Nature ドキュメンタリー展」京都造形芸術大学、京都
- 2006 年 「Art on Paper Biannual 2006」 ウェザースプーン美術館、グリーンズボロ、ノースキャロライナ州
- 「Dialogue with a Tree – Force of Nature Project」 Halsey Gallery、チャールストン大学、サウスキャロライナ州
- 「Trans-boundary Experience, an exhibition from China, Korea and Japan」 Spool mfg、
ニューヨーク州立大学ビンガムトン校、ジョンソン市、ニューヨーク州
- 「New World Orders」 The Experimental Space、ニューヨーク
- 「Block Party – Art & Design in the New Urban Home」 14 タウンハウス、ブルックリン、NY
- 2005 年 「Bonds」 伊勢ファウンデーション、ニューヨーク／Spanish Embassy in Miami、フロリダ州
- 「Pulp-Paper sculpture」 タイラー美術大学ギャラリー、フラデルフィア、ペンシルバニア州
- 「Ground work」 デン・コンテンポラリーアート、カルバーシティ、カリフォルニア州
- 2004 年 「Microwave」 Sicardi Gallery、ヒューストン、テキサス州
- 「Talespinning, Fall Selection, 2004」 ドローイングセンター、ニューヨーク
- 「Troy Stories」 Hosfelt Gallery、サンフランシスコ、カリフォルニア州
- 「Newpapers」 Cristinerose/Josée Bienvenu Gallery、ニューヨーク
- 2003 年 「Terrarium」 ブロンクスリバーアートセンター、ブロンクス、ニューヨーク
- 「JAPAN:RISING」 パームビーチ現代美術館、フロリダ州、
- 「White」 ビル・メインズギャラリー、ニューヨーク
- 「Take out」 ザブリスキギャラリー、ニューヨーク
- 「Perforations」 マッケンジー・ファインアートギャラリー、ニューヨーク
- 「Plastic gardens」 クリスチャンローゼ／ジョゼ・ビエンヴェヌギャラリー、ニューヨーク
- 「Line Dancing」 アイスリップアート美術館、ニューヨーク州
- 2002 年 「東西見聞- バーマントスタジオセンターのアジア人アーティスト」 ブラッテルボロー美術館、ヴァーモント州
- 「フィリップモリス・アート・アワード 2002 – The First Move」 東京国際フォーラム
- 2001 年 「Hudson River Mural」 Hudson River Gallery、ダブズフェリー、ニューヨーク
- 「マンハッタングラフィックスセンター29人の作家たち」 ギャラリーデルタ、パリ／
ギャラリースラッド、エルク、ポーランド
- 「第20回いまだて現代美術紙展'01」 いまだて美術館、福井
- 2000 年 「第1回国際ミニチュア版画ビエンナーレ」 バンクーバー、カナダ
- 「第5回アート公募2001展」 SOKO ギャラリー、新木場、東京
- 「モントリオール国際ミニチュア版画ビエンナーレ」 モントリオール、カナダ
- 1999 年 「版画グループ展 Mostra di Incisioni」 バルガ、イタリア（'97、'98）
- 「絵の本展」 ギャラリー飛鳥、東京
- 1998 年 「子供たちへの贈り物」 有隣館、群馬県桐生市
- 1993 年 「第22回現代日本美術展」 東京都美術館／京都市美術館／つくば美術館（'92）

[アーティスト・イン・レジデンス]

- 2006 年 「自然の力- Force of Nature」 プログラム、チャールストン大学、サウスキャロライナ州
- 2005 年 Art Omi International Studio Residency Program、ゲント、ニューヨーク州
- 2004~05 年 Lower Mahattan Cultural Council, Work Space Session B、ニューヨーク
- 2002~03 年 Vermont Studio Center (フリーマン財団フェロー) バーモント州、USA
- 1997~99 年 Summer Printmaking Program、ルッカ、イタリア、ルイス・カムニッツアーに師事

[受賞歴およびフェローシップ]

- 2013 年 日産アートアワード 2013 ファイナリスト、横浜
- 2011 年 AICA アワード 2010 全米コマーシャルギャラリー展覧会部門第2位
- 2007 年 ポロック・クラスナー財団、ニューヨーク
- 2004-05 年 文化庁海外留学制度により、ニューヨーク滞在
- 2004 年 スナッグハーバー・カルチュラル・カウンスル・レジデンスプログラム、USA
- 2003 年 フリーマン財団助成により、Vermont Studio Center 参加、ヴァーモント
- 2002 年 フリーマン財団佳作作家として、Vermont Studio Center 参加、ヴァーモント
- 1999-00 年 ポーラ美術振興財団助成により、ニューヨーク、イタリア滞在
- 1994 年 第8回ホルペインスカラシップ、東京

[コレクション]

- ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク、USA
- ヒューストン美術館、テキサス州、USA
- ホイットニー美術館、ニューヨーク、USA
- イェール大学美術館、コネティカット州、USA
- フラッグアート財団、ニューヨーク、USA
- 熊本市現代美術館、熊本
- うらわ美術館、埼玉
- 雲南省美術館、中国
- K.K.R コレクション、東京
- ティファニー & Co. コレクション、東京
- スイス再保険会社、東京
- 日産アートコレクション、横浜
- ユポコーポレーション、東京 / チェサピーク、ヴァージニア州
- マキシム・アンド・スチュアート・フランクル財団、ミシガン州、USA
- フランシス J. グリーンバーガーコレクション、ニューヨーク

アラブ首長国連邦